

お客様

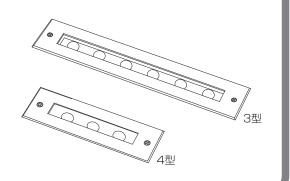
# 取扱説明書

HBD-004W/D HBD-005W/D

1 / 9 T-0312100-DI

HBD-004W/D グランドライト 4型(白/電球色)

HBD-005W/D グランドライト 3型(白/電球色)



※施工後は必ず施主様に取扱説明書をお渡しください。

この度は、当社の商品をご購入いただきまして誠にありがとうございます。

この説明書は、本商品の組立方法、使用方法、注意事項等について記載しています。

素敵なガーデニングライフをより一層豊かに、安全にお楽しみいただくために、本商品のご使用前に、 この説明書をよくお読みいただき、内容をよく理解されてから、正しくお使いください。また、お読み になった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

安全にお使い いただくために ここに書かれた内容は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐための重要な内容です。安全に お使いいただくために、必ずお守りください。取扱説明書の内容から逸脱した行為による不具合や事故 の発生については、責任を負いかねる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

▲ 警告 誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

▲ 注意 誤った取り扱いをすると、軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容です。

この器具は屋外用照明器具です。ただし冠水の恐れのある場所、くぼ地など水のたまる場所、腐食性ガスの発生する場所、 振動や衝撃の多い場所では使用しないでください。浸水による火災、感電、不点灯などの故障の原因となります。

4

禁止

 $\bigcirc$ 

布や紙等、燃えやすいものをかぶせないでください。



金属やゴミを差し込まないでください。(器具のすき間や ソケット部へ、ヘアピンや針金、可燃物等を差し込まない でください)



電源コードが傷んだ状態では使用しないでください。



 $\mathbf{q}$ 

異常時は電源スイッチを切ってください。(煙がでたり、 異臭がしたら、すぐスイッチを切ってください)



お客様自身で分解、改造は絶対にしないでください。

 $\bigcirc$ 

- ●この商品は電気製品であり永久には使用できません。 この商品を施工する場合はメンテナンスを考慮した施 工を行ってください。
- ●専用DCトランス以外の電源は使用しないでください。
- ●点灯時40℃以上、不点灯時60℃以上の環境下には 設置しないでください。
- ●強い振動、衝撃のある場所で使わないでください。
- ●使用ライトの合計ワット数が専用DCトランスの容量を 超えないようにしてください。
- ●引火する危険のある場所で使わないでください。



- ●コードを無理に引っ張らないでください。
- ●LEDに塗料等を塗らないでください。使用済みLEDは
- ●不用意に割らないでください。
- ●お子様の遊具等、目的以外の使用は絶対にしないでください。
- ●無理な荷重をかけないでください。

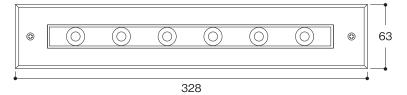


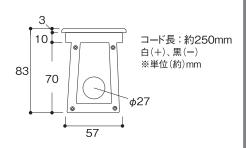
- ●ライト、コードを水等の液体につけないでください。
- ●各部品のとがった部分で手等を傷つけないでください。
- ●長期間使わないときは電源を切ってください。
  - ●商品が破損した場合は、すぐに施工店にご連絡ください。 破損したままで使用していると事故の原因となります。

A

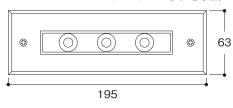
## 商品寸法図

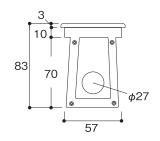
HBD-005W/D グランドライト 3型(白/電球色)

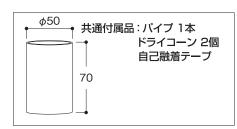




HBD-004W/D グランドライト 4型(白/電球色)







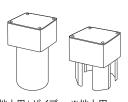
## 設置する前に

※この商品の施工の際には、オプション(別売)、市販部品が必要になります。 施工現場に合わせたオプション(別売)、市販部品をお確かめください。

〈必須アクセサリー(別売)〉



専用DCトランス 6W 専用DCトランス 24W 専用DCトランス 30W 専用DCトランス 75W 専用DCトランス 150W ガーデンスケープ用 DCトランス 35W



地上用+パイプ +スパイク(別売)

ジャンクションボックス地上用 地上用スパイク



ジャンクションボックス 壁面用





トランス-ジャンクションボックス間 コード(5m用)

トランス-ジャンクションボックス間 コード(15m用)

※1mコードは専用DCトランスに付属

ジャンクションボックス-商品間 コード(5m用)

ジャンクションボックス-商品間 コード(15m用)



φ10電線保護管 (5mリール)



φ10電線保護管用アダプター



φ16電線保護 管用コネクター

φ16PF管

(50mリール)



不乾性パテ



〈オプションアクセサリー(別売)〉



タイマー付センサ-モジュール(12V)



光センサーモジュール(12V)



タイマー連動 スイッチ付コンセント(100V) ※夜間のみの点灯が 可能になります。

※タイマー連動スイッチ付コンセ ントとタイマー付センサーモ ジュール、光センサーモジュー ルは同時に使用できません。 ※地中、壁面への配線の際は電線 保護管を必ずご使用ください。

## 3 施工方法

※ご使用の際には、別売の専用DCトランス、ジャンクションボックス等が必要になります。必要工具:プラスドライバーをご用意ください。

この商品は電気製品であり永久には使用できません。この商品を施工する場合は、メンテナンスを考慮した施工を行ってください。

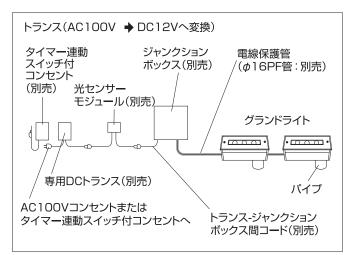
### 地中に埋める場合

## 1 現場に合わせて点灯確認を行います

はじめに施工する場所へ実際に並べてみて点灯する か確認をしてください。(連結数が多い場合や、トラン スからの連結総距離が長い場合には電圧降下により 点灯しない場合があります)

接続図に従って接続確認を行います。この状態で必ずライトの点灯確認を行ってください。

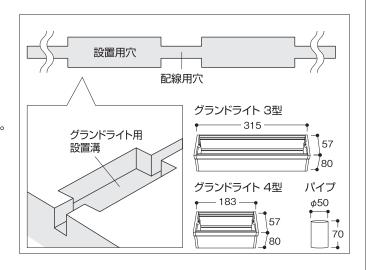
- ※タイマー連動スイッチ付コンセント(別売、100V) とタイマー付センサーモジュール(別売、12V)、光 センサーモジュール(別売、12V)は同時に使用は できません。
- ※地中、壁面配線の場合は、ライトの電源コードを電線保護管(φ16PF管:別売)に必ず通し、不乾性パテ(別売)で止水処理を行ってください。



## 2 設置用穴と配線用の溝を掘ります

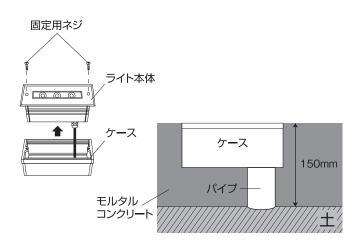
ライトの設置用穴と配線用の溝を掘ります。 接続図に従って接続確認を行います。 施行前に、必ずライトの点灯確認を行ってください。

- ※ケースに合うように溝の大きさを調整してください。 グランドライト4型: W195×D63×H150 グランドライト3型: W328×D63×H150 (ケースと筒を含む)
- ※ライトとモルタルコンクリートの仕上がり面が 水平になるように施工してください。
- ※パイプには、雨水浸透桝としてケース内部の水、 湿気を土に循環させる役割があります。



## 3 設置位置と配線用の溝を確保します

- 1.ケースの固定用ネジを取り外し、ケースからライト本体を取り外します。
- 2.土間を仕上げる前にケースと付属のパイプを設置するための穴を確保します。このパイプが雨水 浸透桝の役割を果たし水はけをよくします。
- 3.ケースとパイプをセットにし、固定します。この時、ケース上部が水平になるようにケースの下にパイプと同等の高さのものを設置した状態で作業を行うことをおすすめします。



## 3 施工方法

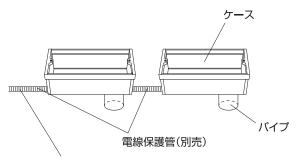
※ご使用の際には、別売の専用DCトランス、ジャンクションボックス等が必要になります。 必要工具:プラスドライバーをご用意ください。

## 4 ジャンクションボックスとライト間、ライト同士間にコードを通します

ジャンクションボックスとライト間、ライト同士間にジャンクションボックス・商品間コード(別売)を使用します。

地中に電線保護管(別売)を設置し、メッセンジャーワイヤー(市販品)などでジャンクションボックス-商品間コードを通します。

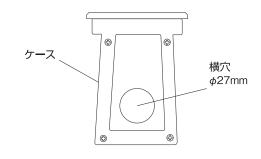
- ※地中にコードを通す場合は、必ず電線保護管を使用してください。
- ※ジャンクションボックス-商品間コード(別売)は、必要な 長さにカットしてご使用ください。
- ※ジャンクションボックス-商品間コードのジャンクションボックス内での接続については、ジャンクションボックスの取扱説明書をご確認ください。



ジャンクションボックス(別売)へ

## 5 ケースの横穴に電線保護管(別売)を通します

- ※電線保護管とケースのすき間部分は、不乾性パテ (別売)などで埋めて止水処理を行います。 すき間部分がケースの内側になるように設置してくだ さい。
- ※電線保護管とケースのすき間はケース内部への浸水などの原因となりますので止水処理を確実に行ってください。



### パイプ、ケースを設置用穴に入れ、 モルタルで固定します

- 1.設置用穴にパイプ、ケースの順に水平を保つように 仮置きします。ケースと電線保護管(別売)のすき間 にケースの内側から不乾性パテ(別売)等で止水処 理を行います。
- ※モルタルで固定する時にケースが水平を崩さないようにするため、ケースの下にパイプと同等の高さのものを設置した状態で作業を行うことをおすすめします。
- 2.仮置きしたパイプ、ケースをモルタルで固定します。

## 

## 電源線をケース内部で接続します

ライト本体からのコードと電線保護管(別売)からの コードをドライコーンを使って接続します。

※ドライコーン接続方法については**5ページ**の **ドライコーン接続方法**をご参照ください。

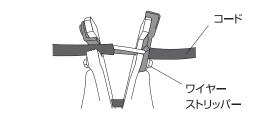
## 3 施工方法

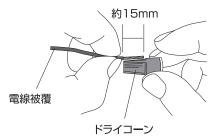
※ご使用の際には、別売の専用DCトランス、ジャンクションボックス等が必要になります。 必要工具:プラスドライバーをご用意ください。

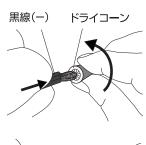
### ドライコーン接続方法

**コード名称** 3 コード被覆 === 電線被覆 === 銅線

- 1.商品コード、商品間コードのコード被覆を**約50mmほど**、 ワイヤーストリッパーなどを使い取り除きます。
- ※この時電線被覆を傷つけないようにしてください。 (銅線が見えている状態)
- 2.1.と同じようにしてそれぞれコードの電線被覆部分を揃えます。
- 3.電線被覆の**剥離部分を定めます。ドライコーン先端部分を参考にし約15mm**を1.と同じ手順で取り除きます。 ※この時銅線が切れないように注意してください。
- 4. 3.と同じようにしてそれぞれコードの銅線部分を揃えます。
- 5. 接続する銅線部分を白線(+)黒線(-)で色を揃え、 それぞれで、軽くねじり少しまとめます。
- 6.ドライコーンの挿入穴に銅線を深く差し込み、コードが動か ないように固定して**ドライコーンが回らなくなるまで** 右に押し回します。
- ※内部グリスが飛び出しますが、ふき取る必要はありません。 ふき取ると防水性の低下の原因になり、不具合の原因になります。
- 7.コードが抜けないか確認して作業終了です。









#### 防水性をさらに高めたい場合は、自己融着テープ(付属)を使用します

- 1.ドライコーンからコードに自己融着テープを引っ張りながらしっかり巻いてください。
- 2.コード被覆、電線被覆の分かれ目が隠れるように巻いてください。
- ※すき間が生じると、内部に浸水し、水が抜けない状態に なり不具合の原因になります。
- ※自己融着テープが切れないように、引っ張りながら密着するように巻いてください。

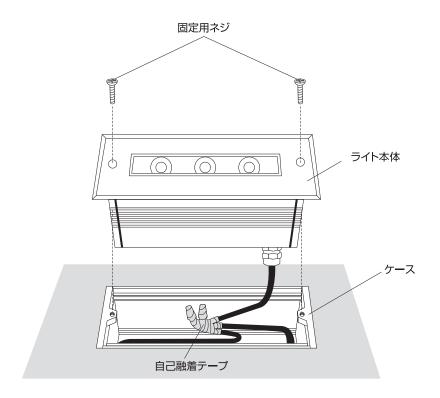


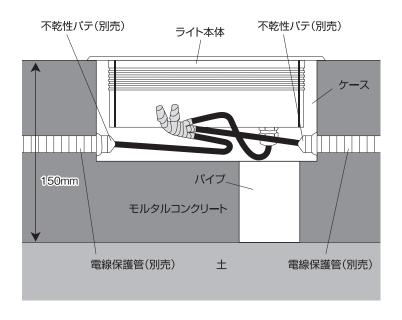
## 3 施工方法

※ご使用の際には、別売の専用DCトランス、ジャンクションボックス等が必要になります。 必要工具:プラスドライバーをご用意ください。

### 8 固定用ネジを使用してライト本体を ケースに取り付けます

コードの接続終了後、ケース内で電線保護管とコード のすき間を不乾性パテ(別売)で止水処理をします。 固定用ネジでライト本体とケースを固定し完成。 ※地表と器具表面が必ず平滑になるよう、特に注意して施工処理を行ってください。器具表面が地表より出ている場合、転倒によるケガの恐れがあります。





## 3 施工方法

※ご使用の際には、別売の専用DCトランス、ジャンクションボックス等が必要になります。 必要工具:プラスドライバーをご用意ください。

この商品は電気製品であり永久には使用できません。この商品を施工する場合は、メンテナンスを考慮した施工を行ってください。

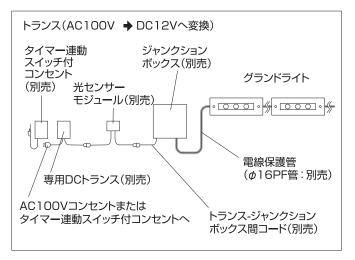
### 壁面に施工する場合

## 1 現場に合わせて点灯確認を行います

はじめに施工する場所へ実際に並べてみて点灯する か確認をしてください。(連結数が多い場合や、トラン スからの連結総距離が長い場合には電圧降下により 点灯しない場合があります)

接続図に従って接続確認を行います。この状態で必ずライトの点灯確認を行ってください。

- ※タイマー連動スイッチ付コンセント(別売、100V) とタイマー付センサーモジュール(別売、12V)、光 センサーモジュール(別売、12V)は同時に使用は できません。
- ※地中、壁面配線の場合は、ライトの電源コードを電線保護管(φ16PF管: 別売)に必ず通し、不乾性パテ(別売)で止水処理を行ってください。



## ② ジャンクションボックス-商品間コード(別売) を壁面に配線します

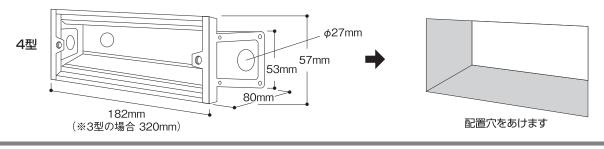
- 1.あらかじめ取り付け位置を決め、壁面に電線保護管(別売)を設置しておきます。
- 2.ジャンクションボックス-商品間コード(別売)を、メッセンジャーワイヤー(市販品)等を使用して、ライト側からジャンクションボックス側に引っ張ります。
- 3.ライトの接続用にコードの長さを十分に確保してください。

※ジャンクションボックス-商品間コード(別売)は必ず電線保護管(別売)の中を通してください。電線保護管を使用せずに施工すると、メンテナンスができなくなる場合があります。

### 辟 電線保護管(別売) ジャンクションボックス-商品間コード(別売) ※実際のコードは ライトの側面か ジャンクションボックス ら配線します 壁面用(別売) 専用DCトランス(別売) AC100V 11 φ16電線保護管用 トランス-ジャンクションボックス間 コネクター (別売) コード(1mはトランスに付属)

### **3** 壁面に設置穴をあけ、 ケースを壁に仮置きします

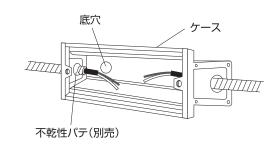
取付位置を決めて、設置用の穴をあけます。取付側の配線は、取付側の配線口から出しておきます。 埋め込み用のケースからライト本体を取り出し、ケースのみを設置します。(付属のパイプは使用しません)



## 3 施工方法

※ご使用の際には、別売の専用DCトランス、ジャンクションボックス等が必要になります。 必要工具:プラスドライバーをご用意ください。

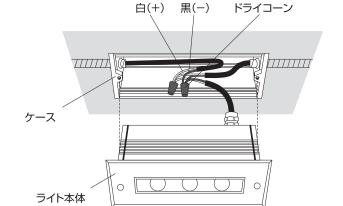
- 4 ケース内にジャンクションボックス-商品間コード(別売)を配線します
  - 1.壁面に設置したジャンクションボックス-商品間コード(別売)を電線保護管(別売)に通したものをケースの横穴よりケース内部に通します。
  - 2.接続するコードの長さを十分確保しつつ、電線保護管 とケースのすき間部分とケース底穴を不乾パテ(別売) などで埋めて止水処理を行います。



## 5 電源線をケース内部で接続します

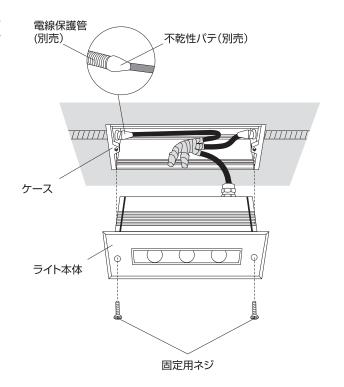
ドライコーンを使用し電源線を接続します。

※ドライコーン接続方法については**5ページ**の **ドライコーン接続方法**をご参照ください。



## 6 接続したコードをケース内に納め ライトをケースに取り付け固定します

電線保護管とコードのすき間を不乾性パテ(別売)で止水処理を行い、ケース内とライト本体を固定用ネジで固定し完成。



## 4 お手入れ時のご注意

#### ◆日常のお手入れ

汚れが少ない場合は、水に濡らした毛先の柔らかい布やタオル等でふいた後、乾いた布で水分をふき取ってください。また、汚れがひどい場合には、中性洗剤を水で薄めたものを使用し、必ず洗剤が残らないように水に濡らした毛先の柔らかい布やタオルなどでふいた後、乾いた布で水分をふき取ってください。(シンナー等の溶剤は使用しないでください)

## 5 廃棄について

ご不要になった商品は、地域の条例等にしたがって正しく処分してください。

## 6 仕様

#### 表示者/株式会社タカショー

品 番	材 質	コード長(mm)	入力電圧	消費電力	外形寸法(mm)	重量(kg)
HBD-004W/D	ステンレス	約250	DC12V	約3W	W195×D63×H153	約0.97
HBD-005W/D	・ 強化ガラス アルミ			約6W	W328×D63×H153	約1.58

<sup>◆</sup>部品の形状、仕様等が出荷時期によって、予告なく若干変更される場合があります。ご了承ください。

#### HBD-004W/D HBD-005W/D

### 保証書

■保証期間						■品番
				より1年間	<b>間有効</b>	
■ご住所(〒	)					■お名前
■TEL.		(	)			■販売店名

#### 《保証規定》

#### Ι 保証の範囲

- 1.取扱説明書に記載された正常な状態で、保証期間中に万一故障を起こした場合、無償にて修理、 もしくは交換をいたします。
- 2.この保証は前面に記載された商品について、日本国内に限り通用いたします。

### Ⅱ保証の条件

次に該当する場合は、保証期間(お買い上げ日より1年間)であっても実費にて修理を申し受けることがあります。

- 1.取扱説明書とは異なった施工、取り扱い、不当な 修理、改造を受けた商品の故障。お客様もしくは 第三者の故意、不注意による損傷に起因する故障。
- 2.不可抗力(台風等天災、地変、地盤沈下、火災、爆発、落雷、異常電圧など)による破損。
- 3本来の使用目的以外の用途に使用されたもの。4基礎工事および電気工事などの一次工事に起因するもの。
- 5.施工上の不備に起因する故障や不具合。 6.日本国内以外での使用による故障や不具合。 7.1~6に該当する故障や不具合における施工費用。 8.お買い上げ日、販売店名の記入、押印のない場合。また本書の提示がない場合。

◆お読みになった後はいつでも見られるところに必ず保管してください。

MADE IN CHINA

## 株式会社タカショー

本社 〒642-0017 和歌山県海南市南赤坂20-1 TEL. 073-482-4128(代) FAX. 073-486-2560(代)

#### お客様サービスセンター

通話料無料 0120-51-4128

受付時間/月~金 AM9:00~PM5:00 (土、日、祝日、GW、夏期・冬期休暇を除く) 商品についての技術的なお問い合わせ専用ダイヤル タカショーデジテック テクニカルサポートデスク

TEL. 073-482-2424(代) 受付時間/月~金 AM9:00~PM5:00 (土、日、祝日、GW、夏期・冬期休暇を除く)